

御堂筋の会

Midosuji no kai

私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。

定例会ニュース

(2023年3月)

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて働きかける団体です。

vol. 81

1. 道路空間再編事業・利活用／万博 について報告



大阪アートフェスティバル

【2023年3月10日(金)～12日(日)】

「アートの魅力発信」や「将来の担い手育成」を目的とした「大阪アートフェスティバル事業」の会場の1つとして、御堂筋道路空間再編整備完成区間が活用され、アートの活性化とともに、整備区域の啓発、歩行者の周遊性の向上・利用の活性化を道路協力団体と連携して実施することで、道路空間の適正化や啓発等が図られた。

■ 会 期 2023年3月10日(金)～3月12日(日) 3日間

■ 実施場所 御堂筋・道頓堀以南の沿道(モデル整備区域)

■ 実施主体 大阪府府民文化部／経済産業省ほか

※協力：(一社)ミナミ御堂筋の会

◀ 定例会では「大阪アートフェスティバル」の動画を視聴

道頓堀以南沿道協議会 【2023年3月15日(水)】

・3/15の道頓堀以南沿道協議会では、大阪市建設局より、道路空間再編事業の状況について説明があった他、自転車対策等の環境改善について意見交換を行った。

■ なんば駅前広場整備及び関連整備の事業進捗【今年秋の完成目標】

- ・なんば駅前のタクシー乗場は、一時休止し、乗場は変更。休止期間は令和5年4月11日(火)0時～11月頃予定。
- ・バス停はバス停整備のため臨時移設。移設期間は令和5年4月14日(金)始発～8月末までの予定。
- ・案内や啓発については、メトロ、シティバス、南海電鉄、それぞれと連携する予定。

■ 千日前通の整備

- ・工事事業者が決定した。ゴールデンウィーク明け～夏頃、工事に着手予定。
- ・駐輪場の増加台数は、難波交差点の北東49台/南東45台/北西2台/南西10台。合計台数は、現況206台、計画312台で106台増。

2025年大阪・関西万博について

・万博に向けたアクションについて検討が行われ始めている。ミナミ御堂筋でも検討していく必要がある。

意見

- ここ数カ月、万博に向けた広告展開の引き合いが来ている。万博前のミナミ御堂筋において、どこで・何が出来るかを知っておきたい。また、万博の開催期間についても、規制緩和はあるかなど情報が出たら共有していただきたい。
- 万博開催前における道路上の活用は、御堂筋の空間再編工事があるため、難しい面がある。万博の開催期間には、特区を設けていただくなどを期待している。(事務局)
- 道路の利活用についても、万博に向けて社会実験をしていくことになるが、社会実験期間に特例があるのか知りたい。
- まずは期間限定でも良いので、アクションを起こすべき。
- 大阪と言えば「食」がキーワード。「食」をテーマとするパビリオンは、一般社団法人大阪外食産業協会が出展する。
- 歩行者天国にして露店を出すだけではおもしろくない。



2. 2023年度の事業について

スポンサー説明会【4月6日開催】

- ▶ 当会は、御堂筋の環境や景観を維持・向上していく活動の原資に、街路灯バナーのスポンサーを活用してきたが、これに加え、2022年度から「スポンサー花壇」の取り組みを開始した。
- ▶ 2023年度における「街路灯バナー」及び「スポンサー花壇」について、協賛募集の内容及び広告掲出に向けたフローなどを紹介すべく、広告代理店を対象として、「街路灯バナー及びスポンサー花壇協賛に関する説明会」を4月6日に開催する。

花壇の維持管理継続と事業者募集

- ▶ スポンサー花壇の来年度の管理について、数社から金額やデザインの提案を募集し、見直しを図る。

万博開催700日前を目標とした春のイベント案【5月13日～15日】 ※今後の検討により内容を変更する場合があります

- 目的 御堂筋道路空間再編整備完成区間において、維持管理の高質化・アップデートと、歩行者利便増進道路の本格的な利活用を官民連携で実施し、万博開催時をターゲットにした御堂筋の将来像の具現化を図る
- 会期 2023年5月13日～15日
- 場所 御堂筋・道頓堀以南の沿道（モデル整備区間・2期整備区間）
- 内容
 - ① ほこみち利活用・賑わい：情報発信等スポットの設置、歩行者利便増進へ沿道地権者と活用試行
 - ② 賑わい+回遊：東西商店街でのモデル事業試行
 - ③ 道路の維持管理の高質化：ベンチ・花壇等による沿道高質化、モビリティハブの設置、地域課題解決へ産官民連携試行
- 事業案
 - ① 御堂筋アートマルシェ：当会会員等のポップアップやテーマ性を持ったマルシェを展開
 - ② 東西通り案内板設置：ベンチと合わせて東西通りへと回遊を案内する案内板（アナログ or デジタル）を設置し、マナー啓発ボードも兼ねる
 - ③ 啓発イベント：モビリティ事業者等と沿道マナー向上、適正化を呼び掛けるプロモーションイベントを行う
 - ④ 東西通りとの連携：仮設喫煙所を設けて利用者数を調査、同時に近隣のポイ捨て対策に効果があるか検証 等

春のイベントについて

- ▶ 賛助会員等からのスポンサー（花壇 / 春のイベント）を募集中
- ▶ 景観デザインを審議するクオリティマネジメント部会（仮）設置予定

3. 今後の予定

- ▶ 回遊創出シンポジウム（3/29）
- ▶ 定時総会（5/22 ※最終月曜日ではありません）
- ▶ 理事会（4月末～5月頭）
- ▶ 御堂筋協議会（3/20）

4. その他報告事項など

(1) 報告事項

- ▶ 御堂筋協議会（3/20）
- ▶ 大阪エリアマネジメント活性化会議（3/24）

(2) 万博に向けた「市内全域での路上喫煙禁止」民間喫煙所の整備の促進（整備費などの補助）

誰もが安心して訪れることができる路上喫煙のないまちめざす市の取組み。必要民間喫煙所整備補助制度を令和5年度より創設し、大阪市の指定を受ける喫煙所の整備費及び維持管理費の全部または一部を補助。
※詳細は右図 □ 参照

地域連携による課題解決に向けて

<p>たばこ市民マナー向上エリア制度の活性化</p> <p>平成20年度から、路上喫煙防止を推進するため、市民・事業者の活動団体の自主的な活動と行政の協働による「たばこ市民マナー向上エリア制度」を実施しているが、全市域路上喫煙禁止に向けては周知活動が重要であるため、「たばこ市民マナー向上エリア制度」の活性化を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・募集の周知や、個別の参加依頼の支援 ・地域における路上喫煙の防止活動の案内
<p>民間喫煙所の整備の促進</p> <p>喫煙者と非喫煙者が共存できる分煙環境を整備するため、本市による設置だけでなく、民間喫煙所整備補助制度を令和5年度より創設し、本市の指定を受ける喫煙所の整備費(改修費)及び維持管理費の全部または一部を補助します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象経費の補助率は100% ・整備費は最大1,000万円 ・維持管理費も、年間最大144万円補助
<p>万博に向けた美化推進</p> <p>清潔で美しいまちづくりを推進するため、必要な支援を行い、市民や事業者の皆様方に定期的に清掃や美化啓発活動にご協力いただく「まち美化パートナー制度」などの一層の浸透・活性化を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・制度周知や個別の参加依頼の支援 ・清掃用具交付の案内

▲ 大阪市環境局 事業部事業管理課 資料

定例会 参加者	【正会員】 奥村((株)泉屋商店)、高橋・福崎((株)スポーツタカハシ)、清原・藤本((株)播重)、都((株)どうとんぼり神座)、富永(三信(株))、奥谷((株)三栄建設)、三浦・山中((株)ベルコ)	定時総会は5/22(月)16:00～開催予定です。 最終月曜日ではないのでご注意ください。
	【賛助会員】 多田((株)ケシオン)、中嶋(シービーアールイー(株))、津田(松竹(株))、島田(東京建物不動産販売(株))、安田(東京建物(株))、元平((株)Luup)	
	【オブザーバー】 村山(近鉄不動産(株))	
	【事務局】 中塚・竹林((株)地域計画建築研究所(アルパック))	

次回定例会 **2023年4月24日(月)16:00～** (会場：難波御堂筋ホール)